

授業科目名	外書講読演習	※選 択	開講年次	2	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブタイトル	ドイツ語で法律の原典を読む	担当者	柳沢 眞実子			
講義概要	<p>【概要】 法律の格言や、名言と言われるものの多くにはドイツ語で書かれたものがあります。この演習では、ドイツ語の知識を活かして法律の原典を読みます。</p> <p>【到達目標】 たくさんの量を読もうとするのではなく、一つ一つの言葉、文章に込められた意味を考えながら文法に沿って読んでいきます。</p>					
履修条件	ドイツ語 I の既習者、あるいは、ドイツ語を読もうする意欲のある者					
教科書・参考書	<p>【教科書】適宜、コピーして渡します。</p> <p>【参考書】辞書は、シンチンゲル『新現代独和辞典』(三修社)4410 円を薦めます。他の辞書を持っている場合には一年間貸与します。</p>					
授業内容	<p>受講者と相談して決定しますが、希望がない場合、</p> <p>Jahring, Das Kampf ums Recht</p> <p>をゆっくり講読します。</p> <p>ただし、<u>予習は必ず必要</u>です。</p>					
評価方法	内容の理解度、ドイツ語の理解度で評価します。					
評価基準	ドイツ語文法を理解した上で、そこにかかっている内容を十分に理解できた場合 A 評価、ドイツ語文法をおおよそ理解した上で、内容は十分に理解できた場合 B 評価、ドイツ語文法および内容を把握できた場合 C 評価とし、予習をしてこない、事前連絡なしで無断欠席を 3 回した場合には D 評価とします。					
その他	※Eカリキュラムの学生は選択必修科目					